

乾燥器・乾熱滅菌器 定期自主点検要領・記録

乾燥器・乾熱滅菌器を安全に末永くご使用いただくために、この点検要領・記録にそって年1回以上の定期点検を行ってください。

この点検で×がある場合は修理・調整の必要があります。

弊社または購入された販売店までご連絡ください。

点検年月日 年 月 日	点検者	型式	製造番号
----------------	-----	----	------

○：正常 ×：異常があり動作が困難（不明の場合は弊社までご相談ください）

	点検項目	点検要領	点検結果 (○・×)
①	外装、扉、内槽、棚板、棚受に 汚れ、変形、腐食はないか	目視にて検査する	
②	外装、内槽の部品が外れていな いか、ねじに緩みはないか	目視および手感、プラスドライバーで検査する	
③	扉開閉時にハンドルと蝶番に ガタツキや異音はないか	扉を開閉させて検査する	
④	扉閉時にパッキンに隙間がないか	扉を閉めて目視にて検査する	
⑤	パッキンに汚れ、損傷はないか	目視にて検査する	
⑥	吸排気口に堆積物、異物はないか	目視にて検査する	
⑦	排気口は開閉するか	排気口を開閉させて検査する	
⑧	通風口内部に堆積物、異物はないか	目視にて検査する	
⑨	温度調節器の表示は正常か	表示の欠け等の異常がないか検査する	
⑩	常用温度での運転にて現在温度(PV) と設定温度(SV)が一致しているか	目視にて検査する	
⑪	モーター作動	作動時に異音がないか検査する	
⑫	独立過昇防止装置は作動するか	装置運転中に独立過昇防止装置のダイヤルを下げ 温度調節器の現在温度付近（±10%程度）で 警報が鳴り異常ランプが点灯することを検査する	
⑬	装置の漏電ブレーカーは正常か	テストボタンを押し電源がOFFになることを検査する	
⑭	電源コード、建屋側ブレーカーまたは プラグおよびアース線の確認	電源コードの損傷、端子部またはプラグのガタ、焼損が ないか、アース線が接続されているか目視にて検査する	
⑮	設置環境の確認	設備周辺に燃えやすい物（紙、ビニール、プラスチック等） がないか。設備上部に物が置かれていないか検査する	
⑯	試料の確認	爆発性、発火性、引火性、可燃性の物質や可燃性粉塵、耐熱性の低い物質を含んで いないか検査する（試料の物性は安全データシート等で必ず確認してください）	

備考（×のときの対応内容、その他の措置等を記入）

弊社による定期点検(有料)も承ります。ご用命、ご相談の際は販売店または弊社アフターサービス課までご連絡ください。
アルプ(株) 問い合わせ先 TEL：042-579-0531 FAX：042-579-0533 Mail：alpco@wonder.ocn.ne.jp